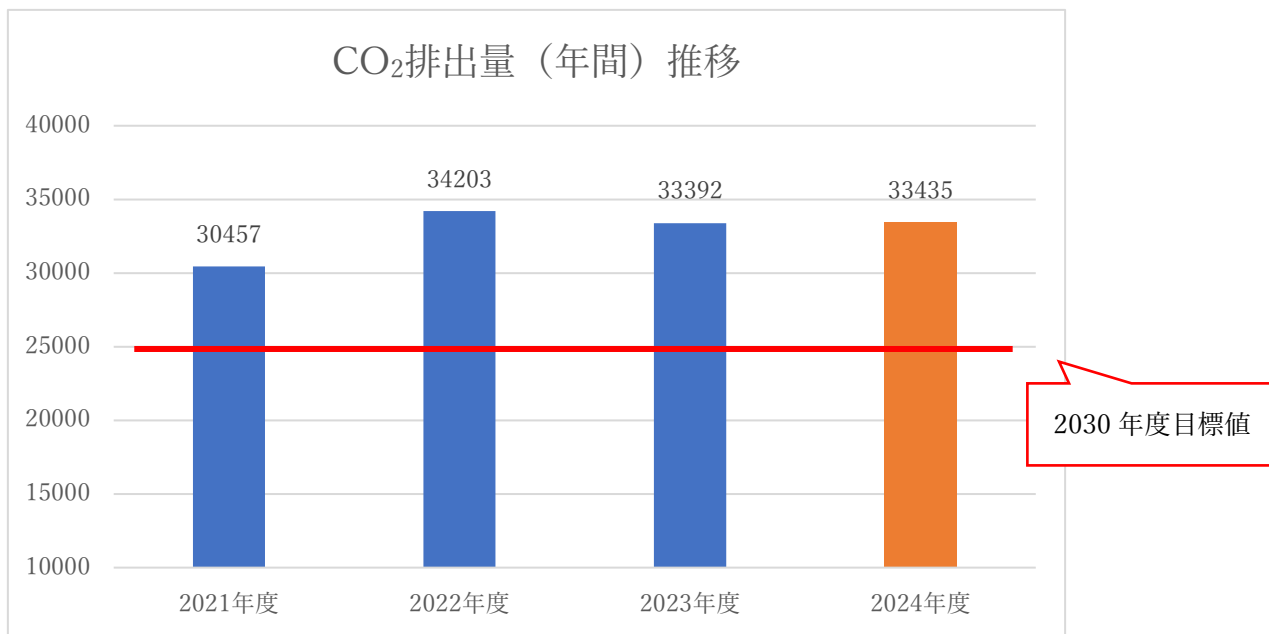


中讃広域行政事務組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）「第2次エコ・チャレンジプラン」の実施状況等について

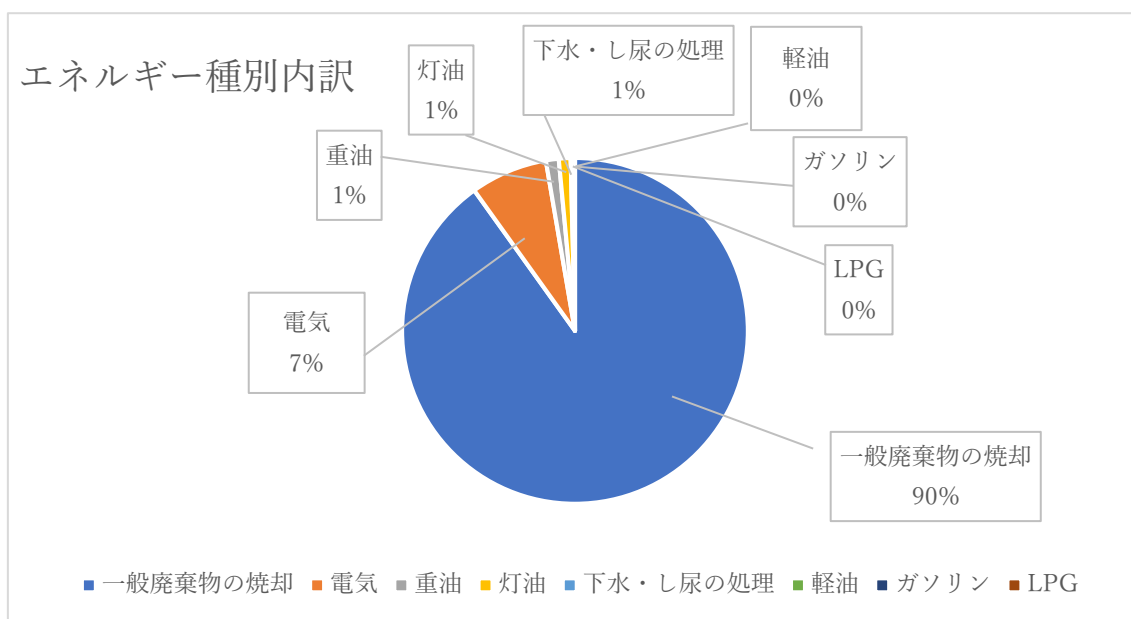
○CO₂（二酸化炭素）排出量

2024年度のCO₂排出量は、33,435t-CO₂であり、計画目標の年間25,000t-CO₂を33%上回る結果となり、2023年度の33,392t-CO₂と比較するとほぼ横ばいであった。

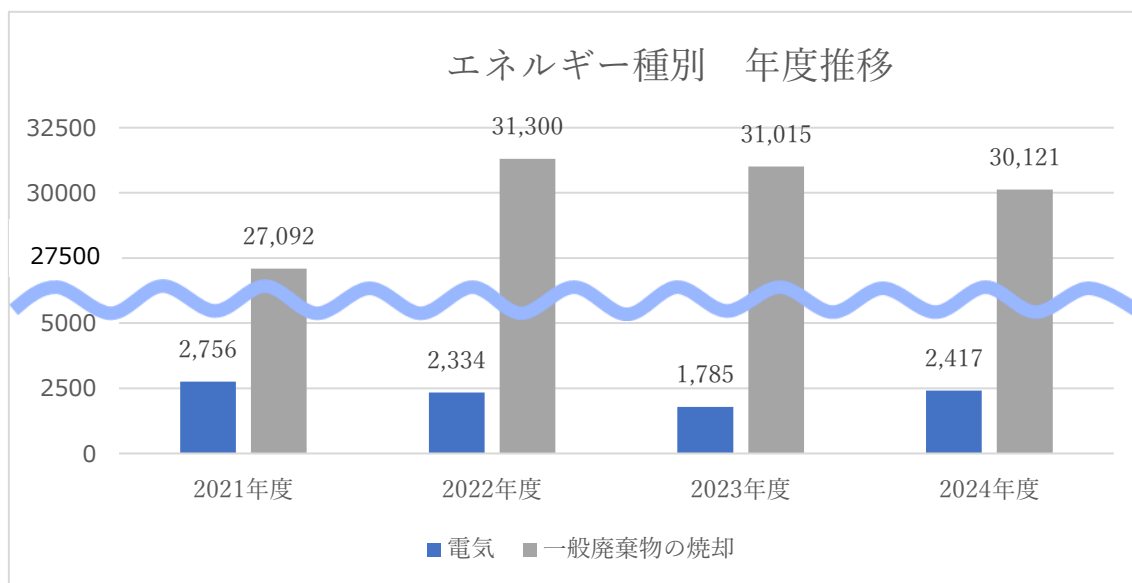


○エネルギー種別内訳・年度推移

一般廃棄物の焼却が90%となり、多くの割合を占めている。



排出量の9割を占める一般廃棄物の焼却と電気の年度推移を見ると、一般廃棄物の焼却に関しては、2021年度と比較すると増加しているが、2022、2023年度と比較すると減少傾向にあることが分かる。電気は、2023年度と比較すると増加している。



○「温室効果ガス総排出量増減要因」

- ・一般廃棄物の焼却による CO₂ 排出量は、焼却量減により昨年度より 8%減少している。
- ・電気使用量による CO₂ 排出量は、昨年度と比較すると 35%増加している。
- ・灯油・重油の使用量が増えており、それに伴い CO₂ 排出量も増加している。

○「温室効果ガス総排出量削減に向けた取り組み」

- ・クリントピア丸亀 振動ふるいインバータ化
- ・クリントピア丸亀 クリントピア丸亀基幹的設備改良工事
(発電設備更新、各種設備電動機更新高効率化)
- ・仲善クリーンセンター 照明 LED 化(工場棟、排水処理室、地下室)
- ・仲善クリーンセンター 焼却施設集約化による仲善クリーンセンター廃止